Dell™ Vostro™ 410
セットアップおよびクイックリファレンスガイド

モデル DCGAF

メモ、注意、警告

メモ : コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。

注意 : ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

警告 : 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

Dell™ n シリーズコンピュータをご購入いただいた場合、このマニュアルの Microsoft® Windows® オペレーティングシステムについての説明は適用されません。

モデル DCGAF

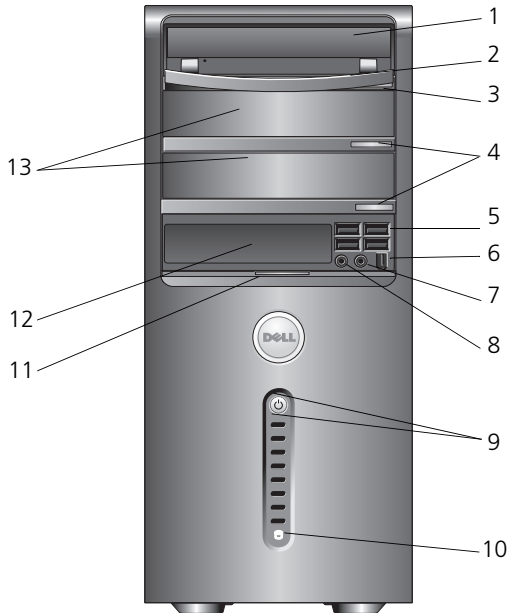
2008 年 3 月　　P/N R786C　　Rev.A00

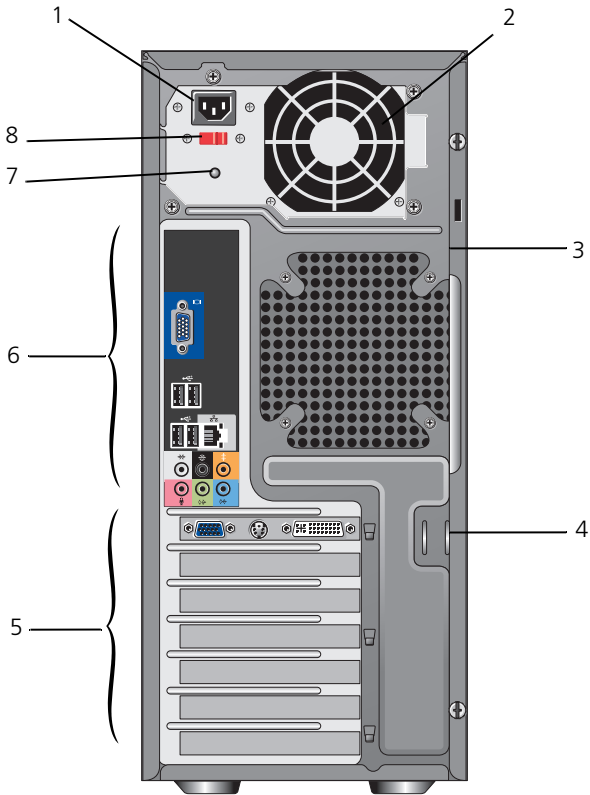
目次

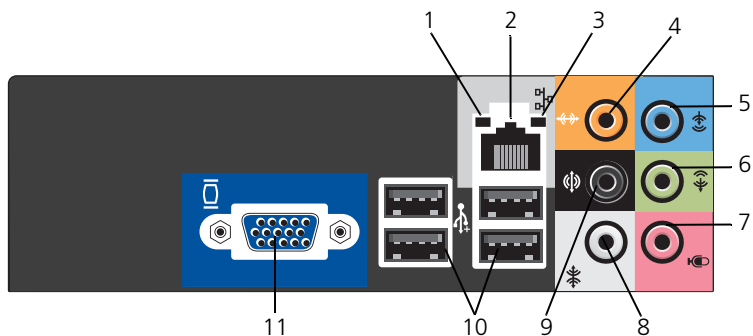
1

お使いのコンピュータについて

メモ : お使いのコンピュータのポートおよびコネクタに関する詳細は、コンピュータの『Dell Technology Guide』または **support.jp.dell.com** を参照してください。

正面図

1	光学ドライブ	2	光学ドライブパネル
3	光学ドライブ取り出しボタン	4	オプションの光学ドライブ取り出しボタン（2）
5	USB 2.0 コネクタ（4）	6	IEEE 1394 コネクタ （オプション）
7	ヘッドフォンコネクタ	8	マイクコネクタ
9	電源ボタンと電源ライト	10	ドライブ動作ライト
11	前面パネルドアハンドル	12	FlexBay ドライブ（オプション）
13	オプションの光学ドライブベイ（2）		

背面図

1	電源コネクタ	2	電源装置通気孔
3	セキュリティケーブルスロット	4	パドロックリング
5	拡張カードスロット	6	背面パネルコネクタ
7	電源装置ライト	8	電圧切り替えスイッチ

背面パネルコネクタ

1	リンク保全ライト	2	ネットワークアダプタコネクタ
3	ネットワーク動作ライト	4	中央 / サブウーハーコネクタ
5	ライン入力コネクタ	6	前面 L/R ライン出力コネクタ
7	マイク	8	側面 L/R サラウンドコネクタ
9	背面 L/R サラウンドコネクタ	10	USB 2.0 コネクタ（4）
11	VGA ビデオコネクタ		

2

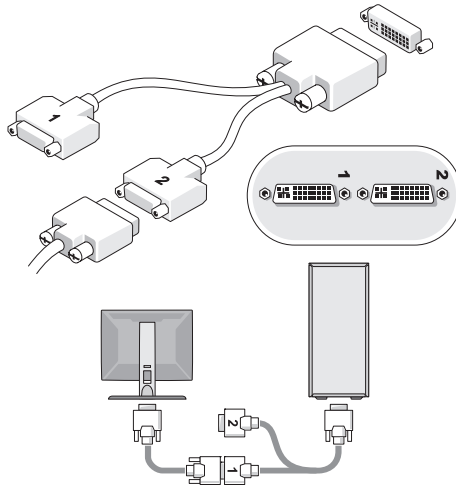
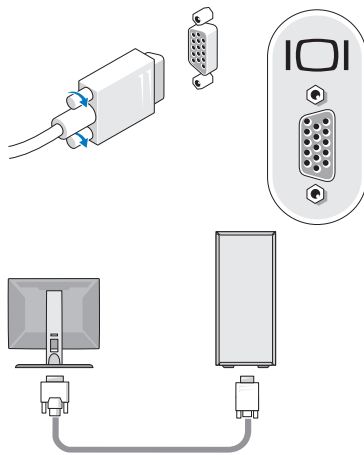
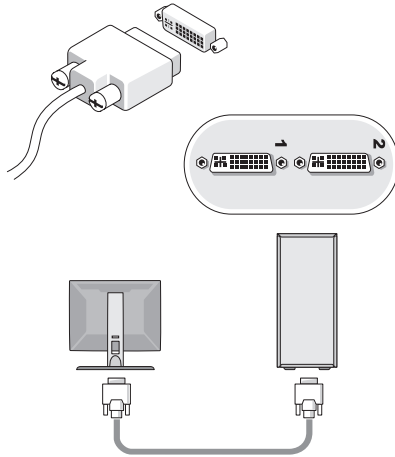
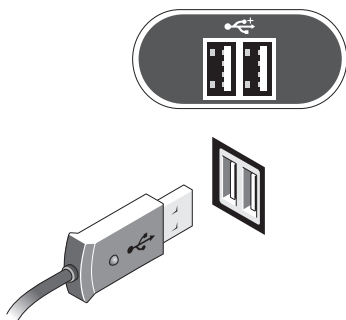
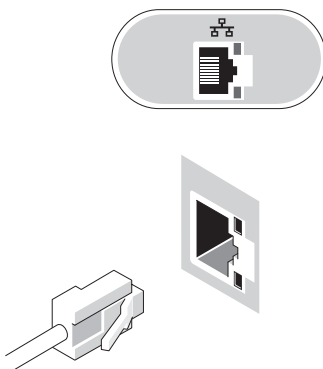
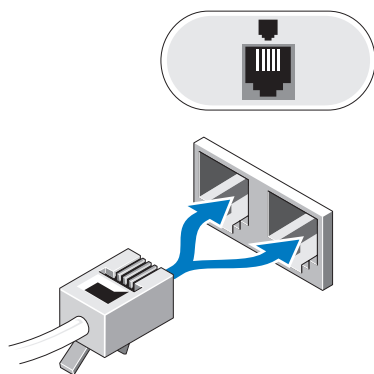
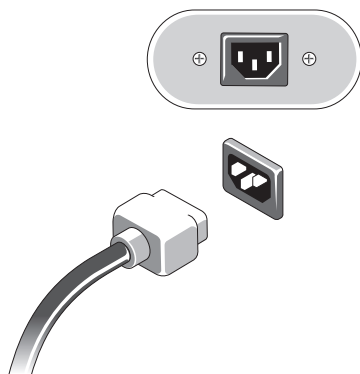
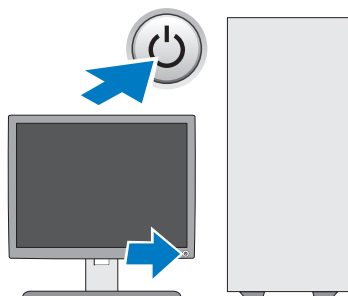
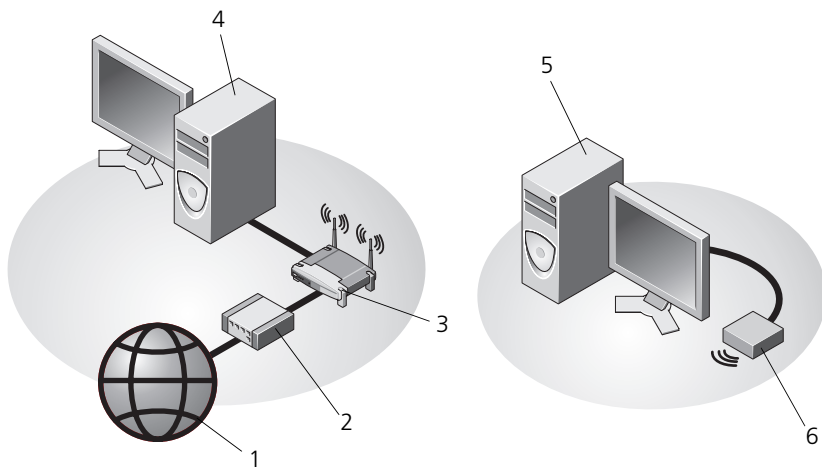
コンピュータのセットアップ

クイックセットアップ

⚠ **警告 : 本項の手順を開始する前に、お使いのコンピュータに同梱の、安全にお使いいただくための注意に従ってください。**

メモ : ご注文いただかなかったデバイスは、同梱されていない場合があります。

1 デュアルモニタ Y アダプタケーブル、白色の DVI ケーブルまたは 青色のビデオケーブルのいずれかを使ってモニタを接続します。

1
2

2 キーボードまたはマウスなどの USB デバイスを接続します。

3 ネットワークケーブルを接続します。

4 モデムを接続します。

5 電源ケーブルを接続します。

6 モニタとコンピュータの電源ボタンを押します。

7 お使いのネットワークに接続します。

1	インターネットサービス	2	ケーブルモデムまたは DSL モデム
3	ワイヤレスルータ	4	ネットワークアダプタを搭載したデスクトップコンピュータ
5	USB ワイヤレスアダプタを搭載したデスクトップコンピュータ	6	USB ワイヤレスアダプタ

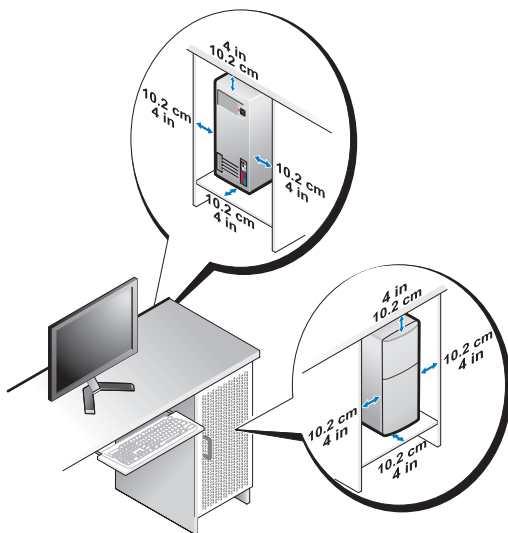
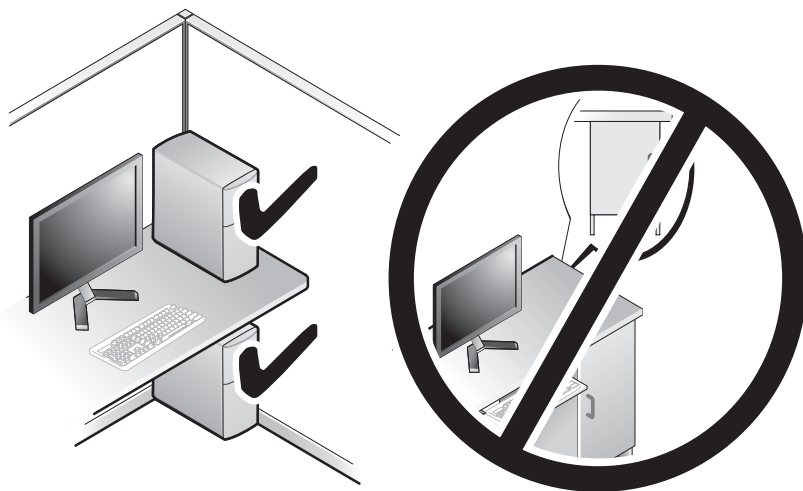
お使いのコンピュータのエンクロージャへの取り付け

お使いのコンピュータをエンクロージャに取り付けると、空気の流れが妨げられ、コンピュータのパフォーマンスに影響する場合があり、コンピュータが過熱する原因にもなる可能性があります。お使いのコンピュータをエンクロージャに取り付ける際は、以下のガイドラインに従ってください。

警告 : コンピュータをエンクロージャに取り付ける前に、お使いのコンピュータに同梱の、安全にお使いいただくための注意に従ってください。

注意 : このマニュアルで指定している動作温度の仕様は、最大環境動作温度を反映しています。お使いのコンピュータをエンクロージャに取り付ける際には、周囲温度に配慮する必要があります。たとえば、周囲温度が 25 ℃ の場合、コンピュータの仕様によっては、わずか 5 ～ 10 ℃ 上昇するとコンピュータの最大動作温度に達します。お使いのコンピュータの仕様の詳細については、23 ページの「仕様」を参照してください。

- 適切な換気のために必要な空気の流れを確保するには、通気孔のあるすべてのコンピュータ側面に、少なくとも 10.2 cm の隙間があるようにします。
- エンクロージャに扉がある場合、前面および背面エンクロージャを通じて、少なくとも 30 % の空気循環を可能にする種類の扉である必要があります。

注意 : 空気の流れがないエンクロージャにはコンピュータを取り付けないでください。空気の流れを妨げると、コンピュータのパフォーマンスに悪影響が及び、過熱を引き起こす可能性があります。

- お使いのコンピュータをデスクの角や下に取り付ける場合は、適切な換気に必要な空気の流れを確保するため、コンピュータの背面から壁まで少なくとも 5.1 cm のすき間があるようにします。

インターネットへの接続

メモ : ISP および ISP が提供するオプションは国によって異なります。

インターネットに接続するには、モデムまたはネットワーク接続、および ISP（インターネットサービスプロバイダ）が必要です。ダイヤルアップ接続をお使いの場合、インターネット接続をセットアップする前に、コンピュータのモデムコネクタおよび壁の電話コンセントに電話線を接続します。DSL またはケーブル（衛星）モデム接続をお使いの場合、セットアップの手順についてはご契約の ISP または携帯電話サービスにお問い合わせください。

インターネット接続のセットアップ

デスクトップ上にある ISP から提供されたショートカットを使用してインターネット接続をセットアップするには、次の手順を実行します。

1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。

2 Microsoft® Windows® デスクトップで ISP のアイコンをダブルクリックします。

3 画面の手順に従ってセットアップを完了します。

デスクトップに ISP のアイコンがない場合、または別の ISP を使ってインターネット接続をセットアップしたい場合は、下記の該当する項の手順を実行します。

メモ：インターネットに接続できない場合は、『Dell Technology Guide』を参照してください。過去にインターネットに正常に接続できていた場合、ISP のサービスが停止している可能性があります。サービスの状態について ISP に確認するか、後でもう一度接続してみてください。

メモ：ご契約の ISP 情報をご用意ください。ISP に登録していない場合は、**インターネット接続** ウィザードをご利用ください。

Microsoft® Windows® XP オペレーティングシステム

1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。

2 **スタート** → **Internet Explorer**→ **インターネットに接続** をクリックします。

3 次のウィンドウで、該当する以下のオプションをクリックします。

- ISP と契約していない場合は、**インターネットサービス プロバイダ（ISP）の一覧から選択する** をクリックします。
- ISP からセットアップ情報を入手済みであるが、セットアップ CD を受け取っていない場合は、**接続を手動でセットアップする** をクリックします。
- セットアップ CD を持っている場合は、**ISP から提供された CD を使用する** をクリックします。

4 **次へ** をクリックします。

手順 3 で **接続を手動でセットアップする** を選んだ場合は、手順 5 に進みます。それ以外の場合は、画面の手順に従ってセットアップを完了してください。

メモ：どの種類の接続を選んだらよいかわからない場合は、ご契約の ISP にお問い合わせください。

5 **インターネットにどう接続しますか？** で該当するオプションをクリックし、**次へ** をクリックします。

6 ISP から提供されたセットアップ情報を使って、セットアップを完了します。

Microsoft Windows Vista®

1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。

2 Windows Vista スタートボタン → **Control Panel**（コントロールパネル）をクリックします。

3 **Network and Internet**（ネットワークとインターネット接続）の **Connect to the Internet**（インターネットに接続する）をクリックします。

4 **Connect to the Internet**（インターネットに接続する）ウィンドウで、希望する接続方法によって、**Broadband （PPPoE）**（ブロードバンド（PPPoE））または **Dial-up**（ダイヤルアップ）をクリックします。

- DSL、衛星モデム、ケーブルテレビのモデム、または Bluetooth ワイヤレステクノロジ接続を使用する場合は、**Broadband**（ブロードバンド）を選択します。
- ダイヤルアップモデムまたは ISDN を使用する場合は、**Dial-up**（ダイヤルアップ）を選択します。

メモ : どの接続タイプを選択すべきか分からない場合は、**Help me choose**（選択についての説明を表示します）をクリックするか、ご契約の ISP にお問い合わせください。

5 画面の指示に従って、ISP から提供されたセットアップ情報を使用してセットアップを完了します。

新しいコンピュータへの情報の転送

Microsoft® Windows® XP オペレーティングシステム

Microsoft Windows XP には、データを元のコンピュータから新しいコンピュータに転送する、ファイルと設定の転送ウィザードがあります。

新しいコンピュータにネットワーク接続またはシリアル接続を介してデータを転送したり、書き込み可能 CD などのリムーバブルメディアにデータを保存したりできます。

メモ : 古いコンピュータから新しいコンピュータに情報を転送するには、シリアルケーブルを 2 台のコンピュータの入力 / 出力（I/O）ポートに直接接続します。
2 台のコンピュータで直接ケーブルを設置する手順については、マイクロソフトのウェブサイトにて「How to Set Up a Direct Cable Connection Between Two Computers in Windows XP」という文書を参照してください。この情報は、特定の国では使用できない場合もあります。

新しいコンピュータに情報を転送するには、ファイルと設定の転送ウィザードを実行する必要があります。

オペレーティングシステムメディアを使用してファイルと設定の転送ウィザードを実行する場合

メモ : この手順では、『オペレーティングシステム』メディアが必要です。このメディアはオプションなので、出荷時にすべてのコンピュータに付属しているわけではありません。

新しいコンピュータに情報を転送するには次の手順を実行します。

1 ファイルと設定の転送ウィザードを開きます。これには、**スタート** → **すべてのプログラム** → **アクセサリ** → **システムツール** → **ファイルと設定の転送ウィザード** をクリックします。
2 **ファイルと設定の転送ウィザードの開始** 画面が表示されたら、**次へ** をクリックします。
3 **これはどちらのコンピュータですか ?** 画面で、**転送先の新しいコンピュータ** → **次へ** をクリックします。
4 **Windows XP CD がありますか ?** 画面で **Windows XP CD からウィザードを使います** → **次へ** をクリックします。
5 **今、古いコンピュータに行ってください** 画面が表示されたら、古いコンピュータまたはソースコンピュータに行きます。このときに、**次へ** をクリックしないでください。

古いコンピュータからデータをコピーするには次の手順を実行します。

1 古いコンピュータで、Windows XP の『オペレーティングシステム』メディアを挿入します。
2 **Microsoft Windows XP へようこそ** 画面で、**追加のタスクを実行する** をクリックします。
3 **何を転送しますか ?** 画面で、**ファイルと設定を転送する** → **次へ** をクリックします。
4 **これはどちらのコンピュータですか ?** 画面で、**転送元の古いコンピュータ** → **次へ** をクリックします。
5 **転送方法を選択してください** 画面で希望の転送方法をクリックします。
6 **何を転送しますか ?** 画面で転送する項目を選択し、**次へ** をクリックします。

   情報がコピーされた後、**ファイルと設定の収集フェーズを処理しています ...** 画面が表示されます。

7 **完了** をクリックします。

新しいコンピュータにデータを転送するには次の手順を実行します。

1 新しいコンピュータの **今、古いコンピュータに行ってください** 画面で、**次へ** をクリックします。
2 **ファイルと設定はどこにありますか ?** 画面で設定とファイルの転送方法を選択し、**次へ** をクリックします。

   ウィザードは収集したファイルと設定を新しいコンピュータに適用します。

3 **完了** 画面で **終了** をクリックしてから、新しいコンピュータを再起動します。

オペレーティングシステムメディアを使用せずにファイルと設定の転送ウィザードを実行する場合

『オペレーティングシステム』メディアを使用せずに、ファイルと設定の転送ウィザードを実行するには、バックアップイメージファイルをリムーバブルメディアに作成できるウィザードディスクを作成する必要があります。

ウィザードディスクを作成するには、Windows XP を搭載した新しいコンピュータを使用して、以下の手順を実行します。

1 ファイルと設定の転送ウィザードを開きます。これには、**スタート** → **すべてのプログラム** → **アクセサリ** → **システムツール** → **ファイルと設定の転送ウィザード** をクリックします。
2 **ファイルと設定の転送ウィザードの開始** 画面が表示されたら、**次へ** をクリックします。
3 **これはどちらのコンピュータですか ?** 画面で、**転送先の新しいコンピュータ** → **次へ** をクリックします。
4 **Windows XP CD がありますか ?** 画面で、**次のドライブでウィザードディスクを作成する** → **次へ** をクリックします。
5 書き込み可能 CD などのリムーバブルメディアを挿入して、**OK** をクリックします。
6 ディスク作成が完了したら、今、古いコンピュータに行ってくださいというメッセージが表示されますが、**次へ** はクリックしないでください。
7 古いコンピュータに移動します。

古いコンピュータからデータをコピーするには次の手順を実行します。

1 古いコンピュータにウィザードディスクを挿入し、**スタート** → **ファイル名を指定して実行** をクリックします。
2 **ファイル名を指定して実行** ウィンドウの **名前** フィールドで、**fastwiz**（該当するリムーバブルメディア）へのパスを参照して入力し **OK** をクリックします。
3 **ファイルと設定の転送ウィザードの開始** 画面で、**次へ** をクリックします。
4 **これはどちらのコンピュータですか ?** 画面で、**転送元の古いコンピュータ** → **次へ** をクリックします。
5 **転送方法を選択してください** 画面で希望の転送方法をクリックします。
6 **何を転送しますか ?** 画面で転送する項目を選択し、**次へ** をクリックします。

   情報がコピーされた後、**ファイルと設定の収集フェーズを処理しています ...** 画面が表示されます。
7 **完了** をクリックします。

新しいコンピュータにデータを転送するには次の手順を実行します。

1 新しいコンピュータの **今、古いコンピュータに行ってください** 画面で、**次へ** をクリックします。

2 **ファイルと設定はどこにありますか ?** 画面で設定とファイルの転送方法を選択し、**次へ** をクリックします。画面の指示に従います。

ウィザードは収集されたファイルと設定を読み取り、それらを新しいコンピュータに適用します。

設定とファイルがすべて適用されると、**収集フェーズを処理しています ...** 画面が表示されます。

3 **完了** をクリックして、新しいコンピュータを再起動します。

Microsoft Windows Vista®

1 Windows Vista Start ボタン をクリックし、その後 **Transfer files and settings**（ファイルと設定を転送する）→ **Start Windows Easy Transfer**（Windows Easy Transfer をスタートする）をクリックします。

2 **User Account Control**（ユーザーアカウント制御）ダイアログボックスで、**Continue**（続行）をクリックします。

3 **Start a new transfer**（新しい転送を開始する）または **Continue a transfer in progress**（実行中の転送を続行する）をクリックします。

Windows Easy Transfer（Windows 簡易転送）ウィザードの画面の指示に従います。

3

仕様

メモ : 提供される内容は地域により異なる場合があります。コンピュータの構成に関する詳細については、**Start**（スタート）→ **Help and Support**（ヘルプとサポート）をクリックし、コンピュータに関する情報を表示するためのオプションを選択してください。

プロセッサ	
プロセッサタイプ	Intel® Core™ 2 クアッドプロセッサ、FSB 最大 1333MHz
	Intel Pentium® デュアルコアプロセッサ
L2（レベル 2）キャッシュ	最低 512 KB のパイプラインバースト、8-Way セット連結、ライトバック SRAM

システム情報	
チップセット	ICH9R および Intel G33
RAID サポート	RAID 1（ミラーリング）
DMA チャネル数	7
割り込みレベル数	24
BIOS チップ（NVRAM）	8 MB
NIC	10/100/1000 Mbps の通信が可能なオンボード NIC

メモリ	
タイプ	667 MHz、800 MHz DDR2 SDRAM
メモリコネクタ数	4
メモリ容量	512 MB、1 GB、または 2 GB
最小メモリ	512 MB
最大搭載メモリ	4 GB

ビデオ	
タイプ：	
内蔵	Intel 内蔵 512 MB 以下のシステムメモリ総容量において、最大 64 MB のビデオメモリ（共有） 512 MB 以上のシステムメモリ総容量において、最大 256 MB のビデオメモリ（共有）
外付け	nVidia Geforce 8800 GT （オプション） Blu-ray Disc™ 再生機能のサポート **メモ：** PCIe x16 グラフィックカードスロットによる外付けフルハイト、3/4 長 グラフィックオプションをサポートします。

オーディオ	
タイプ	Realtek ALC888（7.1 チャネルオーディオ）

拡張バス	
バスのタイプ	PCI 2.3 PCI Express 1.1 SATA 1.0 および 2.0 USB 2.0
バス速度	PCI：133 MB / 秒 PCI Express： x1 スロット双方向速度 - 500 MB / 秒 x16 スロット双方向速度 - 8 GB / 秒 SATA：1.5 Gbps および 3.0 Gbps USB：ハイスピード（480 Mbps）、フルスピード（12 Mbps）、ロースピード（1.2 Mbps）
PCI：	
コネクタ	3 つ
コネクタサイズ	124 ピン
コネクタデータ幅（最大）	32 ビット
PCI Express x1：	
コネクタ	1
コネクタサイズ	36 ピン
コネクタデータ幅（最大）	PCI Express レーン（1）

拡張バス （続き）	
PCI Express x16	
コネクタ	1
コネクタサイズ	164 ピン
コネクタデータ幅（最大）	16 PCI Express レーン

ドライブ	
外部アクセス用：	3.5 インチドライブベイ（FlexBay）× 1
	最高 3 台の 5.25 インチドライブベイ
内部アクセス用	3.5 インチハードディスクドライブベイ × 4
利用可能なデバイス	最高 3 台の 3.5 インチハードディスクドライブ
	5.25 インチ SATA DVD-ROM/ DVD+/-RW スーパーマルチドライブ × 2 ～ 3
	Bluetooth™ ワイヤレステクノロジ搭載 3.5 インチ USB メディアカードリーダー × 1
	最高 5 台のハードディスクドライブをサポートします。

コネクタ	
外付けコネクタ：	
ビデオ	15 ピンコネクタ（メス）
ネットワークアダプタ	RJ-45 コネクタ
USB	USB 2.0 互換コネクタ（前面パネル × 4、背面パネル × 4）
IEEE 1394	前面パネル IEEE 1394 コネクタ × 1
オーディオ	前面パネルマイクコネクタ × 1
	前面パネルヘッドフォンコネクタ × 1
	7.1 チャネルオーディオサポート用背面コネクタ × 6
システム基板コネクタ：	
シリアル ATA	7 ピンコネクタ× 6
内蔵 USB デバイス	9 ピンコネクタ （4 個の USB ポートをサポート）× 2
フロッピードライブ	34 ピンコネクタ × 1
プロセッサファン	4 ピンコネクタ × 1
シャーシファン	3 ピンコネクタ × 1
PCI 2.3	124 ピンコネクタ × 3

コネクタ （続き）	
PCI Express x1	36 ピンコネクタ × 2
PCI Express x16	164 ピンコネクタ × 1
前面パネルコントロール	9 ピンコネクタ × 1
前面パネル USB	9 ピンコネクタ × 2
前面パネルオーディオ HDA ヘッダー	9 ピンコネクタ × 1
プロセッサ	775 ピンコネクタ × 1
メモリ	240 ピンコネクタ × 4
電源 12V	4 ピンコネクタ × 1
電源	24 ピンコネクタ × 1

コントロールとライト	
コンピュータの前面：	
電源ボタン	押しボタン
電源ライト	青色のライト — 青色の点滅はスリープ状態、青色の点灯は電源がオンの状態を示します。 橙色のライト — 橙色のライトの点滅は、システム基板の問題を示します。コンピュータが起動しない時の橙色のライトの点灯は、システム基板が初期化を開始できないことを示します。これは、システム基板または電源装置の問題である可能性があります（40 ページの「電源の問題」を参照）。
ドライブ動作ライト	青色のライト — コンピュータが SATA ハードディスクドライブまたは CD/DVD からデータを読み取っている、またはそれらにデータを書き込んでいることを示します。
コンピュータの背面：	
リンク保全ライト（内蔵ネットワークアダプタ上）	緑色のライト — 10/100 Mbps 接続でのネットワークとコンピュータ間の接続が良好です。 橙色のライト — 1000 Mbps 接続でのネットワークとコンピュータ間の接続が良好です。 オフ（消灯）— コンピュータがネットワークへの物理的な接続を検出していません。
動作ライト（内蔵ネットワークアダプタ上）	黄色の点滅ライト

電源	
DC 電源装置：	
ワット数	350 W
最大熱消費（MHD）	188 W （350 W 電源装置） **メモ：**熱消費は電源装置のワット数定格によって算出されています。
電圧（電圧設定に関する重要な情報については、お使いのコンピュータに同梱の、安全にお使いいただくための注意を参照してください）	115/230 VAC、50/60 Hz、8/4 A
コイン型電池	3 V CR2032 コイン型リチウム電池

寸法	
縦幅	36.2 cm
横幅	17.0 cm
長さ	43.5 cm
重量	12.7 kg

環境	
温度：	
動作時	10 ～ 35 ℃
保管時	–40 ～ 65 ℃
相対湿度	20 ～ 80 %（結露しないこと）
最大耐久震度：	
動作時	0.0002 G^2 / Hz で 5 ～ 350 Hz
保管時	0.001 ～ 0.01 G^2 / Hz で 5 ～ 500 Hz
最大耐久衝撃：	
動作時	パルス持続時間 2 ミリ秒 +/- 10% で 40 G +/- 5%（51 cm / 秒に相当）
保管時	パルス持続時間 2 ミリ秒 +/- 10% で 105 G +/- 5%（127 cm / 秒に相当）
高度：	
動作時	–15.2 ～ 3,048 m
保管時	–15.2 ～ 10,668 m
空気中浮遊汚染物質レベル	G2、または ISA-S71.04-1985 が定める規定値以内

4

トラブルシューティング

警告 : 感電の可能性、動作中のファン羽根による裂傷、またはその他予期しない怪我を防ぐため、カバーを開く前には必ずコンピュータの電源プラグをコンセントから抜いてください。

警告 : 本項の手順を開始する前に、お使いのコンピュータに同梱の、安全にお使いいただくための注意に従ってください。

ツール

電源ライト

コンピュータの前面にある 2 色の電源ボタンライトは、点滅したり点灯することでさまざまな動作状態を示します。

- 電源ライトが消灯している場合は、コンピュータの電源が切れているか、電力が供給されていません。
- 電源ライトが青色に点灯していて、コンピュータが応答しない場合は、ディスプレイが接続されていて電源が入っていることを確認してください。
- 電源ライトが青色に点滅している場合、コンピュータはスタンバイモードに入っています。キーボードのキーを押したり、マウスを動かしたり、電源ボタンを押したりすると、通常の動作が再開されます。電源ライトが橙色に点滅していて、コンピュータに電源が供給されている場合、メモリモジュールまたはグラフィックカードといったデバイスが誤作動しているか、正しく取り付けられていない可能性があります。
- 電源ライトが橙色に点灯している場合、電源の問題または内蔵デバイスの誤作動の可能性があります。

ビープコード

お使いのコンピュータの起動時、モニタにエラーメッセージまたは問題を表示できない場合、ビープ音が連続して鳴ることがあります。この連続したビープ音はビープコードと呼ばれ、問題を特定します。ビープコードには、連続する 3 つの短いビープ音があります。このビープコードは、コンピュータがシステム基板障害の可能性を検出したことを知らせます。

起動時にコンピュータがビープ音を発する場合、次の手順を実行します。

1 ビープコードを書き留めます。
2 Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行し、その原因をつきとめます（38 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

コード（連続する短いビープ音）	説明	推奨する改善策
1	BIOS チェックサム障害、マザーボード障害の可能性	デルにお問い合わせください。
2	メモリモジュールが検出されない	1 取り付けているメモリモジュールが 2 つ以上の場合、両方のモジュールを取り外してからモジュールの 1 つを取り付けなおし（ **support.jp.dell.com** の 『サービスマニュアル』を参照）、コンピュータを再起動します。コンピュータが正常に起動する場合、別のモジュールを取り付けます。障害のあるモジュールが見つかるまで、あるいはエラーなしにすべてのモジュールを取り付けなおせるまで続けます。 2 正常に動作している同じ種類のメモリがある場合は、そのメモリをコンピュータに取り付けます（**support.jp.dell.com** で『サービスマニュアル』を参照）。 3 問題が解決しない場合は、デルにお問い合わせください。
3	システム基板障害の可能性	デルにお問い合わせください。
4	RAM 書き込み / 読み取り障害	1 特別なメモリモジュールまたはメモリコネクタの設置要件がないか確認します（**support.jp.dell.com** で『サービスマニュアル』を参照）。 2 取り付けるメモリモジュールにお使いのコンピュータとの互換性があることを確認します（**support.jp.dell.com** の 『サービスマニュアル』を参照）。 3 問題が解決しない場合は、デルにお問い合わせください。
5	リアルタイムクロック障害、バッテリ障害またはマザーボード障害の可能性	1 バッテリを交換します（**support.jp.dell.com** の 『サービスマニュアル』を参照）。 2 問題が解決しない場合は、デルにお問い合わせください。
6	ビデオ BIOS テスト障害	デルにお問い合わせください。
7	CPU キャッシュテスト障害	デルにお問い合わせください。

エラーメッセージ

⚠ **警告 : 本項の手順を開始する前に、お使いのコンピュータに同梱の、安全にお使いいただくための注意に従ってください。**

メッセージがリストにない場合は、メッセージが表示されたときに実行していたオペレーティングシステムまたはプログラムのマニュアルを参照してください。

補助デバイスエラー —タッチパッドまたは外付けマウスに問題がある可能性があります。外付けマウスを使用している場合、ケーブル接続を確認します。セットアップユーティリティで **Pointing Device** オプションの設定を有効にします。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。問題が解決しない場合は、デルにお問い合わせください（63 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

コマンド名またはファイル名が違います —正しいコマンドを入力したか、スペースの位置は正しいか、パス名は正しいかを確認します。

障害によりキャッシュが無効になりました —マイクロプロセッサに内蔵の 1 次キャッシュに問題が発生しました。デルにお問い合わせください（63 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

CD ドライブコントローラエラー —コンピュータからのコマンドに CD ドライブが応答しません。

データエラー —ハードディスクドライブがデータを読めません。

使用可能メモリが減少しています —メモリモジュールに問題があるか、またはメモリモジュールが正しく取り付けられていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおすか、必要であれば交換します。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

ディスク C: の初期化失敗 —ハードディスクドライブの初期化に失敗しました。Dell Diagnostics（診断）プログラムの **Hard-Disk Drive** テストを実行します（38 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

ドライブの準備ができていません —操作を続行する前に、ベイにはハードディスクドライブが必要です。ハードディスクドライブベイに ハードディスクドライブを取り付けます。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

PCMCIA カードの読み取りエラー —コンピュータが、ExpressCard を認識できません。カードを挿入しなおす か、別のカードを使用してください。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

拡張メモリの容量が変更されています —不揮発性メモリ（NVRAM）に記録されているメモリ容量が、実際に取り付けられているメモリ容量と一致しません。コンピュータを再起動します。エラーが再度表示される場合は、デルにお問い合わせください（63 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

コピーするファイルが大きすぎて受け側のドライブに入りません —指定のディスクにコピーするにはファイルサイズが大きすぎます。またはディスクがいっぱいで入りません。他のディスクにコピーするか容量の大きなディスクを使用します。

ファイル名には、¥ / : * ? “ < > | といった文字は使用できません — これらの記号をファイル名に使用しないでください。

ゲート A20 障害 —メモリモジュールがしっかりと接続されていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおし、必要であれば、メモリモジュールを交換します。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

一般的な障害 —オペレーティングシステムはコマンドを実行できません。通常、このメッセージのあとには具体的な情報（例えば、Printer out of paper [プリンタの用紙がありません]）が付きます。適切な対応策に従います。

ハードディスクドライブ設定エラー —コンピュータがドライブの種類を識別できません。コンピュータをシャットダウンし、ハードディスクドライブを取り外してから（**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）、コンピュータを CD から起動します。次に、コンピュータをシャットダウンし、ハードディスクドライブを再度取り付けて、コンピュータを再起動します。Dell Diagnostics（診断）プログラムの **Hard-Disk Drive** テストを実行します（38 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

ハードディスクドライブコントローラエラー 0—ハードディスクドライブがコンピュータからのコマンドに応答しません。コンピュータをシャットダウンし、ハードディスクドライブを取り外してから（**support.jp.dell.com** の Vostro 1310 用『サービスマニュアル』を参照）、コンピュータを CD から起動します。次に、コンピュータをシャットダウンし、ハードディスクドライブを再度取り付けて、コンピュータを再起動します。問題が解決しない場合、別のドライブを取り付けます。Dell Diagnostics（診断）プログラムの **Hard-Disk Drive** テストを実行します（38 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

ハードディスクドライブ障害 —ハードディスクドライブがコンピュータからのコマンドに応答しません。コンピュータをシャットダウンし、ハードディスクドライブを取り外してから（**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）、コンピュータを CD から起動します。次に、コンピュータをシャットダウンし、ハードディスクドライブを再度取り付けて、コンピュータを再起動します。問題が解決しない場合、別のドライブを取り付けます。Dell Diagnostics（診断）プログラムの **Hard-Disk Drive** テストを実行します（38 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

ハードディスクドライブ読み取り障害 —ハードディスクドライブに問題がある可能性があります。コンピュータをシャットダウンし、ハードディスクドライブを取り外してから（**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）、コンピュータを CD から起動します。次に、コンピュータをシャットダウンし、ハードディスクドライブを再度取り付けて、コンピュータを再起動します。問題が解決しない場合、別のドライブを取り付けます。Dell Diagnostics（診断）プログラムの **Hard-Disk Drive** テストを実行します（38 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

起動可能なメディアを挿入します —オペレーティングシステムは、フロッピーディスクまたは CD などの起動用以外のメディアから起動しようとしています。起動可能なメディアを挿入します

システム情報が間違っています。セットアップユーティリティを実行してください —システム設定情報がハードウェア構成と一致しません。メモリモジュールの取り付け後などにこのメッセージが表示されることがあります。セットアップユーティリティで対応するオプションを修正します。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

キーボードクロックラインエラー —外付けキーボードを使用している場合は、ケーブル接続を確認します。Dell Diagnostics（診断）プログラムの **Keyboard Controller** テストを実行します（38 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

キーボードコントローラエラー —外付けキーボードを使用している場合は、ケーブル接続を確認します。コンピュータを再起動し、起動ルーチン中にキーボードまたはマウスに触れないようにします。Dell Diagnostics（診断）プログラムの **Keyboard Controller** テストを実行します（38 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

キーボードデータラインエラー —外付けキーボードを使用している場合は、ケーブル接続を確認します。Dell Diagnostics（診断）プログラムの **Keyboard Controller** テストを実行します（38 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

キーボードスタックキーエラー —外付けキーボードまたはキーパッドの、ケーブル接続を確認します。コンピュータを再起動し、起動ルーチン中にキーボードまたはキーに触れないようにします。Dell Diagnostics（診断）プログラムの **Stuck Key** テストを実行します（38 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

MEDIADIRECT では、ライセンスコンテンツにはアクセスできません —Dell™ MediaDirect™ では、ライセンスファイルに対するデジタル権限管理（DRM）制限を検証できないので、ライセンスファイルを再生できません（38 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

アドレス、読み取り値、期待値におけるメモリアドレスラインエラー —メモリモジュールに問題があるか、メモリモジュールが正しく取り付けられていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおし、必要であれば、メモリモジュールを交換します。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

メモリの割り当てエラー —実行しようとしているソフトウェアが、オペレーティングシステム、他のアプリケーションプログラム、またはユーティリティと拮抗しています。コンピュータをシャットダウンし、30 秒待ってから再起動します。再度プログラムを実行してみます。エラーメッセージが依然として表示される場合、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

アドレス、読み取り値、期待値におけるメモリアドレスラインエラー —メモリモジュールに問題があるか、メモリモジュールが正しく取り付けられていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおし、必要であれば、メモリモジュールを交換します。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

アドレス、読み取り値、期待値におけるメモリダブルワードロジックエラー —メモリモジュールに問題があるか、メモリモジュールが正しく取り付けられていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおし、必要であれば、メモリモジュールを交換します。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

アドレス、読み取り値、期待値におけるメモリ奇数 / 遇数ロジックエラー —メモリモジュールに問題があるか、メモリモジュールが正しく取り付けられていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおし、必要であれば、メモリモジュールを交換します。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

アドレス、読み取り値、期待値におけるメモリ読み書きエラー —メモリモジュールに問題があるか、メモリモジュールが正しく取り付けられていない可能性があります。メモリモジュールを取り付けなおし、必要であれば、メモリモジュールを交換します。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

起動デバイスなし —コンピュータがハードディスクドライブを検出できません。ハードディスクドライブが起動デバイスの場合、ドライブが適切に装着されており、起動デバイスとして区分（パーティション）されているか確認します。

ハードディスクドライブにブートセクターがありません —オペレーティングシステムが壊れている可能性があります。デルにお問い合わせください（63 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

タイマーチック割り込み信号がありません —システム基板上のチップが誤動作している可能性があります。Dell Diagnostics（診断）プログラムの **System Set** テストを実行します（38 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

充分なメモリまたはリソースがありません。いくつかのプログラムを閉じてもう一度やりなおしてください —開いているプログラムの数が多すぎます。すべてのウィンドウを閉じ、使用するプログラムのみを開きます。

オペレーティングシステムが見つかりません —ハードディスクドライブを取り付けなおします（**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）。問題が解決しない場合は、デルにお問い合わせください（38 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

オプション ROM のチェックサムが違います —オプション ROM に問題があります。デルにお問い合わせください（38 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

.DLL ファイルが見つかりません —アプリケーションプログラムに必要なファイルがありません。プログラムを削除してから、再インストールします。

Windows XP：

1 **スタート** → **コントロールパネル** → **プログラムの追加と削除** → **プログラムと機能** をクリックします。
2 削除するプログラムを選択します。
3 **アンインストール** をクリックします。
4 インストール手順については、プログラムのマニュアルを参照してください。

Windows Vista：

1 Windows Vista スタートボタン → **Control Panel**（コントロールパネル）→ **Programs**（プログラム）→ **Programs and Features**（プログラムと機能）をクリックします。
2 削除するプログラムを選択します。
3 **Uninstall**（アンインストール）をクリックします。
4 インストール手順については、プログラムのマニュアルを参照してください。

セクターが見つかりません —オペレーティングシステムがハードディスクドライブ上のセクターを見つけることができません。ハードディスクドライブが不良セクターを持っているか、FAT が破壊されている可能性があります。Windows のエラーチェックユーティリティを実行して、ハードディスクドライブのファイル構造を調べます。Windows ヘルプとサポート（**Start**（スタート）→ **Help and Support**（ヘルプとサポート）をクリックします）を参照してください。多くのセクターに障害がある場合、データをバックアップして、ハードディスクドライブを再フォーマットします。

シークエラー —オペレーティングシステムがハードディスクドライブ上の特定のトラックを見つけることができません。

シャットダウンエラー —システム基板上のチップが誤動作している可能性があります。Dell Diagnostics（診断）プログラムの **System Set** テストを実行します（38 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

内部時計の電力低下 —システム設定が破損しています。コンピュータをコンセントに接続してバッテリを充電します。問題が解決されない場合、セットアップユーティリティを起動してデータの復元を試してから、すぐにプログラムを終了します（**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照。）メッセージが表示される場合は、デルにお問い合わせください（63 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

時計の停止 —システム設定をサポートする予備バッテリに、再充電が必要である可能性があります。コンピュータをコンセントに接続してバッテリを充電します。問題が解決しない場合は、デルにお問い合わせください（63 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

時計が設定されていません。セットアップユーティリティを実行してください —セットアップユーティリティで設定した時刻または日付が内部時計と一致しません。**Date** と **Time** オプションの設定を修正します。詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

タイマーチップカウンタ 2 が失敗しました —システム基板上のチップが誤動作している可能性があります。Dell Diagnostics（診断）プログラムの **System Set** テストを実行します（38 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

プロテクトモードで予期せぬ割り込みがありました —キーボードコントローラが誤動作しているか、メモリモジュールの接続に問題がある可能性があります。Dell Diagnostics（診断）プログラムの **System Memory** テストおよび **Keyboard Controller** テストを実行します（38 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

X:¥ にアクセスできません。ドライブの準備ができていません —ドライブにディスクを入れ、もう一度試してみます。

警告：バッテリの充電残量が極めて低下しています —バッテリの充電量が不足しています。バッテリを交換するか、コンピュータをコンセントに接続します。または、休止モード を有効にするか、コンピュータをシャットダウンします。

システムメッセージ

メモ：受け取ったメッセージがリストにない場合は、メッセージが表示されたときに実行していたオペレーティングシステムまたはプログラムのマニュアルを参照してください。

警告。このシステムの前回の起動時に、チェックポイント [NNNN] で障害が発生しました。この問題を解決するには、このチェックポイントをメモし、デルテクニカルサポートにお問い合わせください —同じエラーによって、コンピュータは 3 回連続して起動ルーチンを終了できませんでした（サポートを受けるには 63 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

CMOS チェックサムエラー — マザーボードの障害または RTC バッテリ低下の可能性。バッテリを交換してください。**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照するか、サポートを受けるには 63 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

CPU ファン障害 — プロセッサファン障害。プロセッサファンを交換します。**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

ハードディスクドライブ障害 — ハードディスクドライブ POST 実行中に発生したハードディスクドライブ障害の可能性があります。ケーブルを確認またはハードディスクドライブを交換するか、サポートを受けるには 63 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

ハードディスクドライブ読み取り障害 —ハードディスクドライブ起動テスト中にハードディスクドライブ障害が発生した可能性があります（サポートを受けるには 63 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

キーボード障害 —キーボード障害、またはキーボードケーブルが緩んでいる可能性があります。

起動デバイスなし —ハードディスクドライブ上に起動可能なパーティションが存在しないか、ハードディスクドライブケーブルがしっかりと接続されていない、または起動可能なデバイスが存在しません。

- ハードディスクドライブが起動デバイスの場合、ケーブルがドライブに適切に取り付けられていて、起動デバイスとしてパーティション分割されていることを確認します。
- セットアップユーティリティを起動し、起動順序の情報が正しいかを確認します（**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）。

タイマーチック割り込み信号がありません —システム基板上のチップが誤動作しているか、システム基板障害の可能性があります（サポートを受けるには 63 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

USB 過電流エラー —USB デバイスを取り外してください。USB デバイスには外部電源を使用します。

注意 - ハードディスクドライブの自己監視システムには、パラメータが通常の動作範囲を超えていることがレポートされています。デルではデータを定期的にバックアップすることをお勧めしています。範囲外のパラメーターは、潜在的なハードディスクドライブの問題を示す場合とそうでない場合があります — S.M.A.R.T エラー、ハードディスクドライブ障害の可能性があります。この障害により、BIOS 設定で有効とされたり無効とされたりする可能性があります。

ソフトウェアとハードウェアの問題のトラブルシューティング

デバイスがオペレーティングシステムのセットアップ中に検知されない、または、検知されても設定が正しくない場合は、非互換性の問題を解決するためにハードウェアに関するトラブルシューティングを利用できます。

ハードウェアに関するトラブルシューティングを開始するには、次の手順を実行します。

Windows XP：

1 **スタート** → **ヘルプとサポート** をクリックします。
2 検索フィールドで、ハードウェアに関するトラブルシューティングと入力し、<Enter> を押して検索を開始します。
3 **問題を解決する** セクションで、**ハードウェアに関するトラブルシューティング** をクリックします。

ハードウェアに関するトラブルシューティング の一覧で、問題を適切に示すオプションを選択し、**次へ** をクリックしてトラブルシューティングの残りの手順に従います。

Windows Vista：

1 Windows Vista スタートボタン をクリックしてから、**Help and Support**（ヘルプとサポート）をクリックします。
2 検索フィールドで、`hardware troubleshooter`（ハードウェアに関するトラブルシューティング）と入力し、<Enter> を押して検索を開始します。
3 検索結果で、問題に最も適応しているオプションを選択し、残りのトラブルシューティング手順に従います。

Dell Diagnostics（診断）プログラム

警告：本項の手順を開始する前に、お使いのコンピュータに同梱の、安全にお使いいただくための注意に従ってください。

Dell Diagnostics（診断）プログラムを使用する場合

コンピュータに問題が発生した場合、デルテクニカルサポートに問い合わせる前に、「フリーズおよびソフトウェアの問題」のチェック事項（42 ページの「フリーズおよびソフトウェアの問題」を参照）を実行してから、Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行してください。

作業を始める前に、これらの手順を印刷しておくことをお勧めします。

注意：Dell Diagnostics（診断）プログラムは Dell コンピュータでのみ機能します。

メモ：『Drivers and Utilities』メディアはオプションなので、出荷時にすべてのコンピュータに付属しているわけではありません。

support.jp.dell.com の『サービスマニュアル』を参照して、コンピュータの設定情報を再検討し、テストするデバイスがセットアップユーティリティに表示され、アクティブであることを確認します。

Dell Diagnostics（診断）プログラムは、ハードディスクドライブまたはお使いのコンピュータに付属する『Drivers and Utilities』メディアから起動します。

Dell Diagnostics（診断）プログラムをハードディスクドライブから起動する場合

メモ：コンピュータの画面に画像が表示されない場合は、63 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

1 コンピュータの電源ケーブルがコンセントにしっかりと接続されているか確認します。
2 コンピュータの電源を入れます（または再起動します）。
3 DELL のロゴが表示されたら、すぐに <F12> を押します。起動メニューから **Diagnostics** を選択し、<Enter> を押します。

   メモ：キーを押すタイミングが遅れて、オペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるのを待ち、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおしてください。

   メモ：診断ユーティリティパーティションが見つからないことを知らせるメッセージが表示された場合は、『Drivers and Utilities』メディアから Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行します。

4 任意のキーを押してハードディスクドライブ上の診断ユーティリティパーティションから Dell Diagnostics（診断）プログラムを起動し、画面の指示に従います。

Dell Diagnostics（診断）プログラムを Drivers and Utilities メディア から 起動する場合

1 『Drivers and Utilities』メディアを挿入します。
2 コンピュータをシャットダウンして、再起動します。

   DELL のロゴが表示されたら、すぐに <F12> を押します。

   メモ：キーを押すタイミングが遅れて、OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるのを待ち、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおしてください。

   メモ：次の手順は、起動順序を一回だけ変更します。次回の起動時には、コンピュータはセットアップユーティリティで指定したデバイスに従って起動します。

3 起動デバイスの一覧が表示されたら、**CD/DVD/CD-RW** をハイライト表示して <Enter> を押します。
4 表示されたメニューから **Boot from CD-ROM** オプションを選択し、<Enter> を押します。
5 1 を入力して、CD のメニューを開始し、<Enter> を押して続行します。
6 番号の付いたリストから **Run the 32 Bit Dell Diagnostics** を選択します。複数のバージョンがリストにある場合は、コンピュータに適切なバージョンを選択します。
7 Dell Diagnostics（診断）プログラムの **Main Menu** が表示されたら、実行するテストを選択し、画面の指示に従います。

トラブルシューティングのヒント

コンピュータのトラブルシューティングについては、次のヒントに従ってください。

- 部品を追加したり取り外した後に問題が発生した場合、取り付け手順を見直して、部品が正しく取り付けられているか確認します（**Support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）。
- デバイスが機能しない場合、デバイスが適切に接続されているか確認します。
- 画面にエラーメッセージが表示される場合、メッセージを正確にメモします。このメッセージは、サポート担当者が問題を診断および解決するのに役立ちます。
- プログラムの実行中にエラーメッセージが表示される場合、プログラムのマニュアルを参照してください。

メモ：このマニュアルに記載されている手順は、Windows のデフォルト表示用に書かれているため、クラシック表示に設定している場合には適用されません。

電源の問題

警告：本項の手順を開始する前に、お使いのコンピュータに同梱の、安全にお使いいただくための注意に従ってください。

電源ライトが消灯している場合 —コンピュータの電源が切れているか、またはコンピュータに電力が供給されていません。

- 電源ケーブルをコンピュータ背面の電源コネクタとコンセントにしっかりと装着しなおします。
- 電源タップ、電源延長ケーブル、およびその他の電源保護装置を使用している場合は、それらを外し、コンピュータの電源が正常に入ることを確認します。
- 使用している電源タップがある場合は、電源コンセントに接続され、オンになっていることを確認します。
- 電気スタンドなどの別の電化製品で試して、コンセントが機能しているか確認します。
- 主電源ケーブルおよび前面パネルケーブルがシステム基板にしっかりと接続されているかを確認します（**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）。

電源ライトが青色に点灯していて、コンピュータの反応が停止した場合 —

- ディスプレイが接続されており、電源が入っているか確認します。
- ディスプレイが接続されており、電源が入っている場合は、29 ページの「ビープコード」を参照してください。

電源ライトが青色に点滅している場合 —コンピュータはスタンバイモードになっています。キーボードのキーを押したり、マウスを動かしたり、電源ボタンを押したりすると、通常の動作が再開されます。

電源ライトが橙色に点滅している場合 —コンピュータに電源は供給されていますが、デバイスが誤作動しているか、正しく取り付けられていない可能性があります。

- すべてのメモリモジュールを取り外してから、取り付けなおします（**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）。
- グラフィックスカードを含む拡張カードをすべて取り外してから、再度取り付けます（**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）。

電源ライトが橙色に点灯している場合 —電源に問題が発生しているか、デバイスの誤作動している、またはデバイスが正しく取り付けられていません。

- プロセッサ電源ケーブルがシステム基板の電源コネクタにしっかりと接続されているかを確認します（**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）。
- 主電源ケーブルおよび前面パネルケーブルがシステム基板コネクタにしっかりと接続されているかを確認します（**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）。

電気的な妨害を解消します —電気的な妨害の原因には、以下のものがあります。

- 電源、キーボード、およびマウス拡張ケーブル
- 同じ電源タップに接続されているデバイスが多すぎる
- 同じコンセントに複数の電源タップが接続されている

メモリの問題

⚠ **警告：本項の手順を開始する前に、お使いのコンピュータに同梱の、安全にお使いいただくための注意に従ってください。**

メモリが不足しているというメッセージが表示された場合 —

- 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、使用していない実行中のプログラムをすべて終了して、問題が解決するか調べます。
- メモリの最小要件については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。必要に応じて増設メモリを取り付けます（**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）。
- メモリモジュールを装着しなおし（**support.jp.dell.com** のサービスマニュアルを参照）、コンピュータがメモリと正常に通信しているか確認します。
- Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行します（38 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

メモリにその他の問題がある場合 —

- メモリモジュールを装着しなおし（**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）、コンピュータがメモリと正常に通信しているか確認します。
- メモリの取り付けガイドラインに従っているか確認します（**support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）。
- 使用するメモリがお使いのコンピュータでサポートされていることを確認します。お使いのコンピュータに対応するメモリの詳細については、23 ページの「メモリ」を参照してください。
- Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行します（38 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

フリーズおよびソフトウェアの問題

警告 : 本項の手順を開始する前に、お使いのコンピュータに同梱の、安全にお使いいただくための注意に従ってください。

コンピュータが起動しない

電源ケーブルがコンピュータとコンセントにしっかりと接続されているか確認します

コンピュータの応答が停止した

注意 : オペレーティングシステムのシャットダウンが実行できない場合、データを損失する恐れがあります。

コンピュータの電源を切ります —キーボードのキーを押したり、マウスを動かしてもコンピュータが応答しない場合、電源ボタンを 8 ～ 10 秒以上押し続けてコンピュータの電源を切ったあと、コンピュータを再起動します。

プログラムが応答しなくなった

プログラムを終了します —

1 <Ctrl><Shift><Esc> を同時に押してタスクマネージャを開きます。
2 **Applications**（アプリケーション）タブをクリックします。
3 クリックして応答しなくなったプログラムを選択し、**End Task**（タスクの終了）をクリックします。

プログラムが繰り返しクラッシュする

メモ : ほとんどのソフトウェアのインストールの手順は、ソフトウェアのマニュアル、フロッピーディスク、CD または DVD に収録されています。

ソフトウェアのマニュアルを参照します —必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

プログラムが以前の Microsoft® Windows® オペレーティングシステム向けに設計されている

プログラム互換性ウィザードを実行します —

Windows XP：

Windows XP には、Windows XP オペレーティングシステムとは異なるオペレーティングシステムに近い環境で、プログラムが動作するよう設定できるプログラム互換性ウィザードがあります。

1 **スタート** → **すべてのプログラム** → **アクセサリ** → **プログラム互換性ウィザード** → **次へ** をクリックします。
2 画面の指示に従います。

Windows Vista：

Windows Vista には、Windows Vista オペレーティングシステムとは異なるオペレーティングシステムに近い環境で、プログラムが動作するよう設定できるプログラム互換性ウィザードがあります。

1 **Start**（スタート）→ **Control Panel**（コントロールパネル）→ **Programs**（プログラム）→ **Use an older program with this version of Windows**（このバージョンの Windows でより古いプログラムを使用する）をクリックします。
2 プログラム互換性ウィザードの開始画面で、**Next**（次へ）をクリックします。
3 画面の指示に従います。

画面が青色（ブルースクリーン）になった

コンピュータの電源を切ります —キーボードのキーを押したり、マウスを動かしてもコンピュータが応答しない場合、電源ボタンを 8 ～ 10 秒以上押し続けてコンピュータの電源を切ったあと、コンピュータを再起動します。

その他のソフトウェアの問題

問題のあるソフトウェアのマニュアルを参照するか、またはトラブルシューティングの詳細に関して、そのソフトウェアの製造元に問い合わせます —

- プログラムがお使いのコンピュータにインストールされているオペレーティングシステムに対応しているか確認します。
- お使いのコンピュータがソフトウェアを実行するのに必要な最小ハードウェア要件を満たしていることを確認します。詳細に関しては、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。
- プログラムが正しくインストールおよび設定されているか確認します。
- デバイスドライバがプログラムと拮抗していないか確認します。
- 必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

すぐにお使いのファイルのバックアップを作成します

- ウイルススキャンプログラムを使用して、ハードディスクドライブ、フロッピーディスク、CD または DVD を調べます。
- 開いているファイルまたはプログラムをすべて保存してから閉じ、Start Menu（スタートメニュー）からコンピュータをシャットダウンします。

Dell テクニカル Update Service

Dell テクニカル Update Service は、お使いのコンピュータに関するソフトウェアおよびハードウェアのアップデートを E- メールにて事前に通知するサービスです。このサービスは無償で提供され、内容、フォーマット、および通知を受け取る頻度をカスタマイズすることができます。

Dell テクニカル Update Service に登録するには、**support.dell.com/technicalupdate**（英語）にアクセスしてください。

デルサポートユーティリティ

デルサポートユーティリティは、お使いのコンピュータにインストールされており、タスクバーのデルサポート、 アイコンまたは **Start**（スタート）ボタンから使用できます。このサポートユーティリティは、セルフサポート情報、ソフトウェアのアップデート、およびお使いのコンピュータ環境の状態をスキャンする場合に使用します。

デルサポートユーティリティへのアクセス

デルサポートユーティリティは、タスクバーの アイコンまたは **Start Menu**（スタートメニュー）からアクセスできます。

デルサポートアイコンがタスクバーに表示されていない場合は、次の手順を実行します。

1 **Start**（スタート）→ **All Programs**（すべてのプログラム）→ **Dell Support**（デルサポート）→ **Dell Support Settings**（デルサポート設定）をクリックします。

2 **Show icon on the taskbar**（タスクバーのアイコンを表示する）オプションがチェックされていることを確認します。

メモ： デルサポートユーティリティが **Start Menu**（スタートメニュー）から利用できない場合は、**support.jp.dell.com** からソフトウェアをダウンロードしてください。

デルサポートユーティリティは、お使いのコンピュータ環境にカスタマイズされています。

タスクバーの アイコンは、アイコンをクリック、ダブルクリック、または右クリックする場合でそれぞれ機能が異なります。

デルサポートアイコンのクリック

次のタスクを実行するには、 アイコンをクリックまたは右クリックします。

- お使いのコンピュータ環境のチェック
- デルサポートユーティリティの設定の表示
- デルサポートユーティリティのヘルプファイルへのアクセス
- よくあるお問い合わせ（FAQ）の表示
- デルサポートユーティリティの詳細の表示
- デルサポートユーティリティの終了

デルサポートアイコンのダブルクリック

アイコンをダブルクリックすると、お使いのコンピュータ環境の手動チェック、よくあるお問い合わせ（FAQ）の表示、デルサポートユーティリティのヘルプファイルへのアクセス、デルサポート設定の表示を実行できます。

デルサポートユーティリティの詳細に関しては、**Dell™ Support**（デルサポート）画面の上部にある疑問符（**?**）をクリックしてください。

5

ソフトウェアの再インストール

ドライバ

ドライバの確認

デバイスに問題が発生した場合、次の手順を実行して問題の原因がドライバかどうかを判断し、必要に応じてドライバをアップデートしてください。

Windows XP：

1 **スタート** → **コントロールパネル** をクリックします。

2 **作業する分野を選びます** で、**パフォーマンスとメンテナンス** をクリックし、**システム** をクリックします。

3 **システムのプロパティ** ウィンドウで、**ハードウェア** タブをクリックし、**デバイスマネージャ** をクリックします。

Windows Vista：

1 Windows Vista のスタートボタン をクリックして、**Computer**（コンピュータ）を右クリックします。

2 **Properties**（プロパティ）→ **Device Manager**（デバイスマネージャ）をクリックします。

メモ : User Account Control（ユーザーアカウント制御）ウィンドウが表示される場合があります。コンピュータの管理者の場合は、**Continue**（続行）をクリックします。管理者でない場合は、管理者に連絡して作業を続けます。

一覧をスクロールダウンし、デバイスアイコン上の感嘆符（**[!]** の付いた黄色の円）の付いたデバイスを探します。

デバイス名の横に感嘆符がある場合、ドライバの再インストールまたは新しいドライバのインストールが必要な場合があります（47 ページの「ドライバおよびユーティリティの再インストール」を参照）。

ドライバおよびユーティリティの再インストール

注意 : デルサポートサイト **Support.jp.dell.com** および『Drivers and Utilities』メディアには、お使いの Dell™ コンピュータ用として承認済みのドライバが提供されています。その他の媒体からのドライバをインストールすると、お使いのコンピュータが適切に動作しない恐れがあります。

以前のデバイスドライババージョンへの復帰

Windows XP：

1 **スタート** → **マイコンピュータ** → **プロパティ** → **ハードウェア** → **デバイスマネージャ** をクリックします。
2 新しいドライバをインストールしたデバイスを右クリックして、**プロパティ** をクリックします。
3 **ドライバ** タブ → **ドライバのロールバック** をクリックします。

Windows Vista：

1 Windows Vista のスタートボタン をクリックして、**Computer**（コンピュータ）を右クリックします。
2 **Properties**（プロパティ）→ **Device Manager**（デバイスマネージャ）をクリックします。

 メモ：User Account Control（ユーザーアカウント制御）ウィンドウが表示される場合があります。コンピュータの管理者の場合は、**Continue**（続行）をクリックします。管理者でない場合は、管理者に連絡してデバイスマネージャを起動します。

3 新しいドライバをインストールしたデバイスを右クリックして、**Properties**（プロパティ）をクリックします。
4 **Drivers**（ドライバ）タブ → **Roll Back Driver**（ドライバのロールバック）をクリックします。

デバイスドライバのロールバックを使っても問題が解決しない場合、システムの復元（50 ページの「お使いのオペレーティングシステムの復元」を参照）を使って、新しいドライバがインストールされる前の動作状態にオペレーティングシステムを戻します。

Drivers and Utilities メディアの使い方

デバイスドライバのロールバックまたはシステム復元（50 ページの「お使いのオペレーティングシステムの復元」を参照）で問題を解決できない場合、『Drivers and Utilities』メディアからドライバを再インストールします。

1 Windows デスクトップが表示されている状態で、『Drivers and Utilities』メディア を挿入します。

   『Drivers and Utilities』メディアを初めてお使いになる場合は、手順 2 に進みます。それ以外の場合は手順 5 に進みます。

2 『Drivers and Utilities』メディア インストールプログラムが起動したら、画面の指示に従います。

メモ：ほとんどの場合、『Drivers and Utilities』プログラムは自動的に起動します。 自動的に起動されない場合は、Windows エクスプローラを起動し、メディアドライブのディレクトリをクリックしてメディアの内容を表示し、次に **autorcd.exe** ファイルをダブルクリックします。

3 **InstallShield Wizard Complete**（InstallShield ウィザードの完了）ウィンドウが表示されたら、『Drivers and Utilities』メディアを取り出し、**Finish**（完了）をクリックしてコンピュータを再起動します。

4 Windows デスクトップが表示されたら、『Drivers and Utilities』メディアをもう一度挿入します。

5 **Welcome Dell System Owner**（デルシステムをお買い上げありがとうございます）画面で、**Next**（次へ）をクリックします。

メモ：『Drivers and Utilities』プログラムでは、出荷時にお使いのコンピュータに取り付けられていたハードウェアのドライバのみが表示されます。追加のハードウェアを取り付けた場合、新しいハードウェアのドライバは表示されないことがあります。ドライバが表示されていない場合は、Drivers and Utilities プログラムを終了します。 ドライバの情報については、デバイスに付属するマニュアルを参照してください。

コンピュータ上のハードウェアをリソースメディアが検出中であるというメッセージが表示されます。

お使いのコンピュータで使用されているドライバが、**My Drivers — The ResourceCD has identified these components in your system**（マイドライバ — Resource CD はシステム上でこれらのコンポーネントを検出しました）ウィンドウに自動的に表示されます。

6 再インストールするドライバをクリックし、画面の指示に従います。

特定のドライバが一覧に表示されていない場合は、オペレーティングシステムはそのドライバを必要としません。

ドライバの手動再インストール

前項で記述されているように、お使いのハードディスクドライブにドライバファイルを解凍してから、次の手順を実行します。

1 Windows Vista のスタートボタン をクリックして、**Computer**（コンピュータ）を右クリックします。

2 **Properties**（プロパティ）→ **Device Manager**（デバイスマネージャ）をクリックします。

メモ：User Account Control（ユーザーアカウント制御）ウィンドウが表示される場合があります。コンピュータの管理者の場合は、**Continue**（続行）をクリックします。管理者でない場合は、管理者に連絡してデバイスマネージャを起動します。

3 インストールするドライバのデバイスのタイプをダブルクリックします（たとえば、**Audio**（オーディオ）または **Video**（ビデオ）。

4 インストールするドライバのデバイスの名前をダブルクリックします。
5 **Driver**（ドライバ）タブ → **Update Driver**（ドライバの更新）→ **Browse my computer for driver software**（コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します）をクリックします。
6 **Browse**（参照）をクリックして、あらかじめドライバファイルをコピーしておいた場所を参照します。
7 該当するドライバの名前が表示されたら、ドライバの名前 → **OK**→ **Next**（次へ）をクリックします。
8 **Finish**（完了）をクリックして、コンピュータを再起動します。

お使いのオペレーティングシステムの復元

次の方法で、お使いのオペレーティングシステムを復元することができます。

- Microsoft Windows システムの復元 は、お使いのコンピュータをデータファイルに影響させることなく、以前の状態に戻します。データファイルを保護しながら、オペレーティングシステムを復元する最初の解決策として、システムの復元を使用してください。
- シマンテック製の Dell PC リストア（Windows XP で利用可能）および Dell Factory Image Restore（Windows Vista で利用可能）によって、お使いのハードディスクドライブはコンピュータの工場出荷時の動作状態に戻ります。どちらのアプリケーションでも、ハードディスクドライブ上のデータが永久に削除され、またコンピュータを受け取った後にインストールしたプログラムはすべて削除されます。Dell PC リストア または Dell Factory Image Restore は、システムの復元でオペレーティングシステムの問題を解決できなかった場合にのみ使用してください。
- コンピュータに『オペレーティングシステム』ディスクが付属している場合は、この CD を使用してオペレーティングシステムを復元できます。ただし、『オペレーティングシステム』ディスクを使用した場合も、ハードディスクドライブ上のデータはすべて削除されます。システムの復元でオペレーティングシステムの問題を解決できなかった場合に<u>のみ</u>、『オペレーティングシステム』ディスクを使用してください。

Microsoft Windows システムの復元の使い方

ハードウェア、ソフトウェア、またはその他のシステム設定を変更したために、コンピュータが正常に動作しなくなってしまった場合は、Windows オペレーティングシステムのシステムの復元オプションを使用して、コンピュータを以前の動作状態に復元することができます（データファイルへの影響はありません）。システムの復元オプションによってコンピュータに行われる変更は、完全に元に戻すことが可能です。

注意 : データファイルのバックアップを定期的に作成してください。システムの復元は、データファイルを監視したり、データファイルを復元したりしません。

メモ : このマニュアルの手順は、Windows のデフォルトビュー用ですので、お使いの Dell コンピュータを Windows クラシック表示に設定していると動作しない場合があります。

メモ : お使いの Dell™ コンピュータを Windows クラシック表示に設定してください。

システムの復元の開始

Windows XP：

注意 : コンピュータを以前の動作状態に復元する前に、開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。システムの復元が完了するまで、いかなるファイルまたはプログラムも変更したり、開いたり、削除したりしないでください。

1 **スタート** → **すべてのプログラム** → **アクセサリ** → **システムツール** → **システムの復元** をクリックします。
2 **コンピュータを以前の状態に復元する**、または **復元ポイントの作成** のいずれかをクリックします。
3 **次へ** をクリックして、画面に表示される指示に従います。

Windows Vista：

1 **Start**（スタート） をクリックします。
2 検索の開始ボックスで、`System Restore` と入力し、<Enter> キーを押します。

   メモ : User Account Control（ユーザーアカウント制御）ウィンドウが表示される場合があります。コンピュータの管理者の場合は、**Continue**（続行）をクリックします。管理者でない場合は、管理者に連絡してデバイスマネージャを起動します。

3 **Next**（次へ）をクリックして、画面に表示される指示に従います。

システムの復元を実行しても問題が解決されない場合、最後に行ったシステムの復元を取り消すことができます。

最後のシステムの復元の取り消し

注意 : 最後のシステムの復元を元に戻す前に、開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。システムの復元が完了するまで、いかなるファイルまたはプログラムも変更したり、開いたり、削除したりしないでください。

Windows XP：

1 **スタート** → **すべてのプログラム** → **アクセサリ** → **システムツール** → **システムの復元** をクリックします。

2 **以前の復元を取り消す** をクリックして、**次へ** をクリックします。

Windows Vista：

1 **Start**（スタート）をクリックします。

2 検索の開始ボックスで、`System Restore` と入力し、<Enter> キーを押します。

3 **Undo my last restration**（以前の復元を取り消す）をクリックして、**Next**（次へ）をクリックします。

システムの復元の有効化

メモ： Windows Vista では、ディスク領域が少ない場合でも、システムの復元は無効になりません。したがって、次の手順は Windows XP のみに適用されます。

200 MB より空容量が少ないハードディスクに Windows XP を再インストールした場合、システムの復元は自動的に無効に設定されています。

システムの復元が有効になっているか確認するには、次の手順を実行します。

1 **スタート** → **コントロールパネル** → **パフォーマンスとメンテナンス** → **システム** をクリックします。

2 **システムの復元** タブをクリックし、**システムの復元を無効にする** のチェックマークが付いていないことを確認します。

Dell™ PC リストアおよび Dell Factory Image Restore の使い方

注意： Dell PC リストア、Dell Factory Image Restore のいずれを使用しても、ハードディスクドライブ上の全データが永久に削除され、またコンピュータを受け取った後にインストールしたプログラムはすべて削除されます。これらのオプションを使用する前にデータをバックアップするようにしてください。Dell PC リストアまたは Dell Factory Image Restore は、システムの復元でオペレーティングシステムの問題を解決できなかった場合にのみ使用してください。

メモ： シマンテック製の Dell PC リストアおよび Dell Factory Image Restore は、国またはコンピュータによってはご利用になれない場合があります。

Dell PC リストア（Windows XP）または Dell Factory Image Restore（Windows Vista）は、オペレーティングシステムを復元する際の最終的な方法として使用してください。これらのオプションにより、お使いのハードディスクドライブはコンピュータの工場出荷時の動作状態に戻ります。コンピュータを受け取られてから追加された、データファイルを含むどのようなプログラムやファイルも永久にハードディスクドライブから削除されます。データファイルには、文書、表計算、メールメッセージ、デジタル写真、ミュージックファイルなどが含まれます。PC リストアまたは Factory Image Restore を使用する前にすべてのデータをバックアップするようにしてください。

Windows XP：Dell PC リストア

Dell PC リストアの使い方：

1 コンピュータの電源を入れます。

起動プロセスの間、**www.dell.com** と書かれた青いバーが画面の上部に表示されます。

2 青色のバーが表示されたら、すぐに <Ctrl><F11> を押します。

<Ctrl><F11> を押すのが遅れた場合は、いったんコンピュータがスタートし終わるのを待って、もう一度再スタートします。

注意：PC リストアの作業を続けたくない場合は、**再起動** をクリックします。

3 **復元** をクリックし、**確認** をクリックします。

復元処理を完了するには、約 6 ～ 10 分かかります。

4 プロンプトが表示されたら、**終了** をクリックしてコンピュータを再起動します。

メモ：コンピュータを手動でシャットダウンしないでください。**終了** をクリックすると、コンピュータが完全に再起動されます。

5 確認のメッセージが表示されたら、**はい** をクリックします。

コンピュータは再起動します。コンピュータは初期の稼動状態に復元されるため、エンドユーザーライセンス契約のようにいちばん初めにコンピュータのスイッチを入れたときと同じ画面が表示されます。

6 **次へ** をクリックします。

システムの復元 画面が表示されて、コンピュータが再起動します。

7 コンピュータが再起動したら、**OK** をクリックします。

PC リストアの削除：

注意：Dell PC リストアをハードディスクドライブから永久に削除すると、PC リストアユーティリティがお使いのコンピュータから削除されます。Dell PC リストアの削除後は、Dell PC リストアを使用してコンピュータのオペレーティングシステムを復元することはできません。

PC リストアを使用すると、オペレーティングシステムを、コンピュータをご購入になった時の状態に戻すことができます。ハードディスクドライブに空き容量を作りたい場合であっても、PC リストアをお使いのコンピュータからは削除しないことをお勧めします。　ハードディスクドライブから PC リストアを削除すると、呼び戻すことさえ不可能になるため、コンピュータのオペレーティングシステムを初期状態に戻すための PC リストアの使用は完全に不可能になります。

1 コンピュータにローカルのシステム管理者としてログオンします。
2 Microsoft Windows エクスプローラで、**c:¥dell¥utilities¥DSR** に移動します。
3 ファイル名 **DSRIRRemv2.exe** をダブルクリックします。

メモ：ローカルのシステム管理者としてログオンしていない場合は、ローカルのシステム管理者としてログオンするようメッセージが表示されます。**終了** をクリックしてから、ローカル管理者としてログオンします。

メモ：お使いのコンピュータのハードディスクドライブに PC リストアのパーティションが存在しない場合、パーティションが見つからなかったことを示すメッセージが表示されます。**終了** をクリックしてください。削除するパーティションはありません。

4 **OK** をクリックして、ハードディスクドライブ上の PC リストアパーティションを削除します。
5 確認のメッセージが表示されたら、**はい** をクリックします。

PC リストア用パーティションが削除され、新しくできた使用可能ディスクスペースが、ハードディスクドライブの空き領域の割り当てに加えられます。

6 Windows エクスプローラで **ローカルディスク（C）**を右クリックし、**プロパティ** をクリックします。**空き領域** の数値が増えていることで、利用できるディスク容量が増加していることを確認します。
7 **完了** をクリックし、**PC リストアの削除** ウィンドウを閉じて、コンピュータを再起動します。

Windows Vista：Dell Factory Image Restore

1 コンピュータの電源を入れます。Dell のロゴが表示されたら、<F8> を数回押して Vista Advanced Boot Options ウィンドウにアクセスします。
2 **Repair Your Computer**（コンピュータの修復）を選択します。

System Recovery Options（システム回復オプション）ウィンドウが表示されます。

3 キーボードレイアウトを選択して、**Next**（次へ）クリックします。
4 回復オプションにアクセスするために、ローカルユーザーとしてログオンします。コマンドプロンプトにアクセスするために、ユーザー名フィールドで `administrator` と入力し、**OK** をクリックします。

5 **Dell Factory Image Restore** をクリックします。

メモ : 構成によっては、**Dell Factory Tools**、**Dell Factory Image Restore** の順序で選択しなければならない場合もあります。

Dell Factory Image Restore ウェルカム画面が表示されます。

6 **Next**（次へ）をクリックします。

Confirm Data Deletion（データ削除の確認）画面が表示されます。

注意 : Factory Image Restore の作業を続けたくない場合は、**Cancel**（キャンセル）をクリックします。

7 ハードディスクドライブを再フォーマットして、システムソフトウェアを工場出荷時の状態へ復元する作業を続けることを確認するためのチェックボックスをオンにして、**Next**（次へ）クリックします。

復元処理が開始します。復元処理が完了するまで 5 分以上かかる場合があります。オペレーティングシステムおよび工場出荷時にインストールされたアプリケーションが工場出荷時の状態に戻ると、メッセージが表示されます。

8 **Finish**（完了）をクリックして、コンピュータを再起動します。

オペレーティングシステムメディアの使い方

作業を開始する前に

新しくインストールしたドライバの問題を解消するために Windows オペレーティングシステムを再インストールすることを検討する前に、まず Windows のデバイスドライバのロールバックを試してみます。48 ページの「以前のデバイスドライババージョンへの復帰」を参照してください。デバイスドライバのロールバックを実行しても問題が解決されない場合、Microsoft Windows システムの復元を使って、オペレーティングシステムを新しいデバイスドライバがインストールされる前の動作状態に戻します。50 ページの「Microsoft Windows システムの復元の使い方」を参照してください。

注意 : この手順を実行する前に、お使いのプライマリハードディスクドライブのすべてのデータファイルをバックアップします。標準的なハードディスクドライブ構成において、プライマリハードディスクドライブはコンピュータによって最初に認識されます。

Windows を再インストールするには、Dell™ 『オペレーティングシステム』メディアおよび Dell『Drivers and Utilities』メディアが必要です。

メモ : 『Drivers and Utilities』メディア には、コンピュータの製造工程でプリインストールされたドライバが収録されています。Dell 『Drivers and Utilities』メディア を使用して、必要なドライバをロードします。お使いのコンピュータを購入した地域、またはメディアの注文の有無によっては、Dell『Drivers and Utilities』メディア と『オペレーティングシステム』メディアがシステムに付属していない場合があります。

Windows の再インストール

再インストール処理の完了まで 1 ～ 2 時間かかることがあります。オペレーティングシステムを再インストールした後、デバイスドライバ、アンチウイルスプログラム、およびその他のソフトウェアを再インストールする必要があります。

1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2 『オペレーティングシステム』ディスクを挿入します。
3 `Install Windows`（Windows のインストール）というメッセージが表示されたら、**Exit**（終了）をクリックします。
4 コンピュータを再起動します。

   DELL のロゴが表示されたら、すぐに <F12> を押します。

   メモ： キーを押すタイミングが遅れて、OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるのを待ち、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおしてください。

   メモ： 次の手順は、起動順序を一回だけ変更します。次回の起動時には、コンピュータはセットアップユーティリティで指定したデバイスに従って起動します。

5 起動デバイスの一覧が表示されたら、**CD/DVD/CD-RW Drive** をハイライト表示して <Enter> を押します。

任意のキーを押して **CD から起動** し、画面の指示に従ってインストールを完了します。

6

情報の検索方法

メモ：一部の機能やメディアはオプションなので、出荷時にコンピュータに搭載されていない場合があります。特定の国では使用できない機能やメディアもあります。

メモ：追加の情報がコンピュータに同梱されている場合があります。

マニュアル / メディア / ラベル	内容
サービスタグ / エクスプレスサービスコード サービスタグ / エクスプレスサービスコードは、コンピュータに貼付されています。	• サービスタグは、**support.jp.dell.com** を使用の際、またはサポートへのお問い合わせの際に、コンピュータの識別に使用します。 • エクスプレスサービスコードを利用すると、サポートに直接電話で問い合わせることができます **メモ：**サービスタグ / エクスプレスサービスコードは、コンピュータに貼付されています。
Drivers and Utilities メディア 『Drivers and Utilities』メディアである CD または DVD が、お使いのコンピュータに同梱されている場合があります。	• コンピュータの Diagnostics（診断）プログラム • お使いのコンピュータ用のドライバ **メモ：**ドライバとマニュアルのアップデートに関しては、**support.jp.dell.com** をご覧ください。 • DSS（デスクトップシステムソフトウェア） • Readme ファイル **メモ：**メディアに収録されている Readme ファイルは、マニュアルの作成後にシステムに追加された変更や、技術者や専門知識をお持ちのユーザーを対象とするテクニカルリファレンスなどが記載されています。
オペレーティングシステムメディア 『オペレーティングシステム』メディアである CD または DVD が、お使いのコンピュータに同梱されている場合があります。	オペレーティングシステムの再インストール

マニュアル / メディア / ラベル	内容
安全、規制、保証およびサポートマニュアル この種の情報は、お使いのコンピュータに同梱されているか、オンラインでご利用いただけます。	• 保証に関する情報 • 契約条項（米国 のみ） • 安全にお使いいただくための注意 • 認可機関の情報 • 快適な使い方 • エンドユーザーライセンス契約
サービスマニュアル お使いのコンピュータの『サービスマニュアル』は、**support.jp.dell.com** でご利用いただけます。	• 部品の取り外しおよび取り付け方法 • システムの設定方法 • トラブルシューティングおよび問題解決の方法
Dell Technology Guide 『Dell Technology Guide』は、お使いのコンピュータのハードディスクドライブ、または **support.jp.dell.com** からアクセスできます。	• お使いのオペレーティングシステムについて • デバイスの使い方とメンテナンス • RAID、インターネット、Bluetooth™ ワイヤレステクノロジ、E- メール、ネットワークおよびその他様々なテクノロジについて
Microsoft® Windows® ライセンスラベル お使いの Microsoft Windows ライセンスは、コンピュータに貼付されています。	• オペレーティングシステムのプロダクトキーが記載されています

7

困ったときは

テクニカルサポートを受けるには

警告：コンピュータカバーを取り外す必要がある場合、まずコンピュータの電源ケーブルとモデムケーブルをすべてのコンセントから外してください。お使いのコンピュータに同梱の、安全にお使いいただくための注意に従ってください。

コンピュータに何らかの問題が発生した場合は、問題の診断と解決のために次の手順を完了します。

1. コンピュータで発生している問題に関する情報および手順については、29 ページの「ツール」を参照してください。
2. Dell Diagnostics（診断）プログラムの実行の手順については、38 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照してください。
3. 62 ページの「診断チェックリスト」に必要事項を記入してください。
4. インストールとトラブルシューティングの手順については、デルサポート（**support.jp.dell.com**）での広範囲にわたるオンラインサービスをご利用ください。デルサポートオンラインのより詳細なリストについては、60 ページの「オンラインサービス」を参照してください。
5. これまでの手順で問題が解決されない場合、63 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

メモ：デルサポートへお問い合わせになるときは、できればコンピュータの電源を入れて、コンピュータの近くから電話をおかけください。サポート担当者がコンピュータでの操作をお願いすることがあります。

デルのオートテレフォンシステムの指示に従って、エクスプレスサービスコードを入力すると、電話は適切なサポート担当者に転送されます。エクスプレスサービスコードをお持ちでない場合は、**Dell Accessories** フォルダを開き、**エクスプレスサービスコード** アイコンをダブルクリックして、表示される指示に従います。

デルサポートの利用方法については、60 ページの「テクニカルサポートとカスタマーサービス」を参照してください。

メモ：これらのサービスはアメリカ合衆国以外の地域では利用できない場合があります。サービスが利用可能かどうかに関しては、最寄りのデル担当者へお問い合わせください。

テクニカルサポートとカスタマーサービス

Dell™ ハードウェアに関するお問い合わせは、デルのテクニカルサポートをご利用ください。サポートスタッフはその情報を元に、正確な回答を迅速に提供します。

デルのテクニカルサポートへお問い合わせになるときは、まず 61 ページの「お問い合わせになる前に」を参照し、次に、お住まいの地域の連絡先を参照するか、**support.jp.dell.com** をご覧ください。

DellConnect™

DellConnect は簡単なオンラインアクセスツールで、このツールの使用により、デルのサービスおよびサポートは、お客様の監視の下でブロードバンド接続を通じてコンピュータにアクセスし、問題の診断と修復を行うことができるようになります。詳細については、**support.jp.dell.com** にアクセスし、**DellConnect** をクリックしてください。

オンラインサービス

Dell 製品およびサービスについては、次のウェブサイトをご覧ください。

www.dell.com/jp

www.dell.com/jp（日本）

www.euro.dell.com.（ヨーロッパ）

www.dell.com/la（ラテンアメリカおよびカリブ海諸国）

www.dell.ca （カナダ）

デルサポートへのアクセスには、次の Web サイトおよび E- メールアドレスをご利用ください。

- デルサポートサイト
  support.jp.dell.com

  support.jp.dell.com（日本）

  support.euro.dell.com（ヨーロッパ）

- デルサポートの E- メールアドレス
  mobile_support@us.dell.com

  support@us.dell.com

  la-techsupport@dell.com（ラテンアメリカおよびカリブ海諸国）

  apsupport@dell.com （アジア / 太平洋諸国）

24 時間納期案内電話サービス

注文したデル製品の状況を確認するには、**support.jp.dell.com** にアクセスするか、24 時間納期情報案内サービスにお問い合わせください。 音声による案内で、注文について調べて報告するために必要な情報をお伺いします。電話番号については、63 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

ご注文に関する問題

欠品、誤った部品、間違った請求書などの注文に関する問題がある場合は、デルカスタマーケアにご連絡ください。お電話の際は、納品書または出荷伝票をご用意ください。電話番号については、63 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

製品情報

デルのその他の製品に関する情報や、ご注文に関しては、デルウェブサイト **www.dell.com/jp** をご覧ください。お住まいの地域のセールスの電話番号について、またはセールス担当者への連絡は、63 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

保証期間中の修理と返品について

『サービス & サポートのご案内』をご覧ください。

お問い合わせになる前に

メモ : お電話の際には、エクスプレスサービスコードをご用意ください。エクスプレスサービスコードを利用すると、デルのオートテレフォンシステムによって、より迅速にサポートが受けられます。また、サービスタグ（コンピュータの背面または底部にあります）が必要な場合もあります。

診断チェックリストに前もってご記入ください（62 ページの「診断チェックリスト」を参照）。デルへお問い合わせになるときは、できればコンピュータの電源を入れて、コンピュータの近くから電話をおかけください。キーボードからのコマンドの入力や、操作時に詳細情報を説明したり、コンピュータ自体でのみ可能な他のトラブルシューティング手順を試してみるようにお願いする場合があります。システムのマニュアルがあることを確認してください。

警告 : コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに同梱の、安全にお使いいただくための注意に従ってください。

診断チェックリスト

名前：

日付：

住所：

電話番号：

サービスタグナンバー (コンピュータ背面または底面のバーコードの番号)：

エクスプレスサービスコード：

返品番号（デルサポート担当者から提供された場合）：

オペレーティングシステムとバージョン：

周辺機器：

拡張カード：

ネットワークに接続されていますか ? はい　いいえ

ネットワーク、バージョン、ネットワークアダプタ：

プログラムとバージョン：

オペレーティングシステムのマニュアルを参照して、システムの起動ファイルの内容を確認してください。コンピュータにプリンタを接続している場合、各ファイルを印刷します。印刷できない場合、各ファイルの内容を記録してからデルにお問い合わせください。

エラーメッセージ、ビープコード、または Diagnostics（診断）コード：

問題点の説明と実行したトラブルシューティング手順：

デルへのお問い合わせ

米国にお住まいの方は、800-WWW-DELL（800-999-3355）までお電話ください。

メモ：インターネット接続の環境にない場合は、納品書、出荷伝票、請求書、または Dell 製品カタログに記載されている連絡先をご利用ください。

デルでは、複数のオンラインと、電話ベースのサポートおよびサービスオプションを用意しています。利用できる手段は国や製品により異なる場合があります。また地域によっては一部のサービスが受けられない場合もあります。セールス、テクニカルサポート、カスタマーサービスへのお問い合わせは、次の手順を実行します。

1. **support.jp.dell.com** にアクセスし、（国 / 地域の選択）ドロップダウンメニューで、お住まいの国 / 地域を確認します。
2. ページ左側にある **お問い合わせ** をクリックし、目的に合ったサービスまたはサポートリンクを選択します。
3. ご都合に合ったデルへの問い合わせ方法を選んでください。

8

付録

FCC 規定（米国 のみ）

FCC クラス B

この装置は、ラジオ周波数のエネルギーを発生、使用、放射する可能性がありま す。製造元のマニュアルに従わずに取り付けて使用した場合、ラジオやテレビに受信障害を生じさせる場合があります。本装置は、試験の結果、FCC 規則パート 15 に準拠するクラス B デジタル装置の規制に適合しています。

この装置は FCC（米国連邦通信委員会）規定の第 15 項に適合しています。次の 2 つの条件に従って使用してください。

1 本装置が有害な障害を引き起こさないこと。
2 本装置は、受信障害を起こすと、望ましくない操作が必要になる場合もあります。

注意 : FCC 規則では、Dell Inc. によって明確に許可されていない変更修正を行った場合、その装置を使用する権限が無効になることがあると規定されていますのでご注意ください。

この規制は、個人の家に取り付けた場合に、有害な障害に対する適正な保護を提供するよう設計されています。ただし、特定の設定で電波障害が発生しないという保証はありません。本装置のスイッチをオンオフすることにより、本装置がラジオやテレビに受信障害を引き起こしていることが確認された場合は、次の方法をお試しになるようお勧めします。

- 受信アンテナの方向を変えてください。
- 受信機に注意してシステムの位置を変えてください。
- システムを受信機から離して置いてください。
- システムを別のコンセントに差し込み、システムと受信機の分岐回路が異なるようにしてください。

必要に応じて、弊社のカスタマーケアまたはラジオ / テレビの経験を積んだ技術者に連絡し、アドバイスをもらってください。

次の情報は、FCC 規則に準拠する本書で取り扱う装置に関するものです。

- 製品名：Dell™ Vostro™ 410
- モデル番号：DCGAF

- 会社名：
  Dell Inc.
  Worldwide Regulatory Compliance & Environmental Affairs
  One Dell Way
  Round Rock, TX 78682 USA
  512-338-4400

メモ：規制の詳細に関しては、お使いのコンピュータに同梱の規制情報を参照してください。

Macrovision 製品通知

この製品には、Macrovision Corporation および他の権利所有者が所有する一定の米国 特許権および知的所有権によって保護されている著作権保護技術が組み込まれています。本製品の著作権保護テクノロジは Macrovision Corporation に使用権限があり、同社の許可がない限り、家庭内および限定的な表示にのみ使用することを目的としています。リバースエンジニアリングや分解は禁止されています。

索引

あ

い

う

え

お

か

さ

し

せ

そ

て

と

ひ

ふ

ま

め

も